

眉をあげて



校長室便り 座間市立西中学校
第18(52)号 校長 牧野 淳志
令和5年2月14日発行

2学年 職業講話



1月20日(金)2学年で職業講話を実施しました。小林亜樹様(保育士)、須藤真行様(歯科医師)、鈴木宏章様(不動産業)、廣井重行様(JAさがみ)、小佐野学様(消防士)の5名の方を講師としてお招きし、クラス単位で講演をしていただきました。専門家ならではの講話に生徒たちも興味津々。熱心に聴き入っていました。質問の時間には、仕事のやりがいや苦労していることなどの質問から、初任給や社内恋愛事情の質問まで多くの質問が出され、時間が足りないほどでした。5名の講師は、今年度から発足した学校運営協議会の皆様が依頼してくださった、座間市(西中学区)にお勤めの方々です。西中や市内中学校の卒業生の方もいらっしゃり、まさに地域と連携した職業講話となりました。



職業講話(消防士：小佐野さん)

1学年 福祉学習



1学年では毎年福祉についての学習に取り組んでいます。まずは、1月24日(火)に福祉講演会を実施しました。講師として座間市社会福祉協議会の小松知佳様にお越しいただき、福祉に関する基本的な内容を講義していただきました。



職業講話(歯科医師：須藤さん)

この講演をふまえて、1月27日(金)に3年ぶりに福祉体験学習を行いました。学校運営協議会(コミュニティースクール)の全面的なご協力の元、市内の福祉関連団体の方々に講師をお願いし、点字体験、手話体験、高齢者疑似体験、認知症サポーター講習、手話・指文字体験、知的障がい者支援体験・講話、車イス体験、ボッチャ体験の8講座を実施しました。福祉講演会の学習を発展させ、生徒たちは生きた深い学びができたようです。



福祉学習(車イス体験)

2学年 応急手当講習会



2月7日(火)座間消防署の方々を講師としてお招きし、心肺蘇生・AED操作などの講習会を実施しました。

心肺蘇生はかなりの重労働ですが、消防隊員の指導のもと、生徒たちは大きな声を出し、汗をかきながら一生懸命に取り組んでいました。



応急手当講習会



福祉学習(手話学習)